

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
中村	森田

支 払 伝 票			経理番号
			佐 藤 /
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	研 修 費	金 額	100,882-円
内 容	「家庭教育支援行政の実際～ケーススタディと改善策」 「地域資源を活用した新しい家庭教育支援のカタチ」 「家庭教育支援で子育て世代の流入を目指す」		
支 払 先	一般社団法人 地方議員研究会	支払年月日	平成29年 4月 4日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証

佐藤守 様

29 年 4 月 4 日

★

¥45,000

但 4/4 13:30～「家庭教育支援行政の実際～ケーススタディと改善策」、
4/5 10:00～「地域資源を活用した新しい家庭教育支援のカタチ」、
4/5 13:30～「家庭教育支援で子育て世帯の流入を目指す」
3講座 研修会受講代として

上 記 正 に 領 収 い た し ま し た

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297



ご利用明細

本日はご来店いただきありがとうございます。
ご利用明細をご確認のうえ、お持ち帰りください。
裏面のご案内もあわせてごらんください。

SMBC

☆☆お振込☆☆

お振込金額 ¥45,000
振込手数料 ¥432

お受取人は
銀行

支店

ツヤノホウキ イソクソキユウカイ 様

お振込人は
リトウ マモル 様

お取扱日 29. 3. 13 電信振込

取扱店	振番	年 月 日	時刻
4317A	29.	3. 13	09:56
			4451

銀行番号 店番号 口座番号等

印紙税申告納
付につき
税務署承認済

三井住友銀行

出張調査届			
平成29年 3 月 6 日			
市 議 会 議 長 様		会派名 <u>創 政 会</u> 代表者 <u>中 村 亮 太</u>	
このたび、調査のため下記により出張しますので報告します。			
出張者氏名 <u>佐藤 守</u>			
調査都市名及び調査内容 地方議員研究会研修 4月4日（火）「家庭教育支援行政の実際～ケーススタディと改善策～」 4月5日（水）「地域資源を活用した新しい家庭教育支援のカタチ 「家庭教育支援で子育て世帯の流入を目指す」 （鹿児島市東千石町2-30 NCサンプラザ）			
出張期間 平成29年4月4日（火）～4月5日（水）（2日間）			
旅 費 内 訳	日 当 (単価 円 日分)	円	経 路 加古川市役所 徒歩 加古川駅 JR 姫路駅 新幹線 博多駅 新幹線 鹿児島中央駅 徒歩 鹿児島中央駅前 鹿児島市電 天文館通 徒歩 会場 以下復路
	宿 泊 料 (単価 14,000 円 1日分)	14,000 円	
	鉄 道 賃 (10,390円×2 + 170円×2)	21,120 円	
	急 行 料 金 (10,010円 + 10,320円)	20,330 円	
	航 空 賃 ()	円	
	車 賃 ()	円	
	船 賃 ()	円	
	出席者負担金 (15,000円 × 3)	45,000 円	
	そ の 他 ()	円	
	合 計	100,450 円	

※届出者が議員の場合は、代表者欄に記入のこと。
 ※往復割引適用後の運賃 11,550円×0.9=10,390円（10円未満切り捨て）



出張調査研修報告書

平成29年 4月 13日

市議会議長様

会派名 創政会

出張者氏名 佐藤 守



印

印

印

印

下記のとおり報告します。

日 程	平成29年4月4日（火） ～ 平成29年4月5日（水）
視 察 先	サンブラザ天文館（鹿児島市東千石町2-30）
視察（調査）事項 地方議員研究会研修 4月4日（火）「家庭教育支援行政の実際～ケーススタディと改善策～」 4月5日（水）「地域資源を活用した新しい家庭教育支援のカタチ」 「家庭教育支援で子育て世帯の流入を目指す」	
復命事項（所見及び感想） 別紙のとおり 	
出張に伴う経費の精算 前 渡 金 額 100,450 円 精 算 額 100,450 円 過 不 足 額 0 円	

※報告者が議員の場合は、出張者氏名欄に記入のこと。

「教育改革」は家庭教育支援から切り込め！

4月4日(火) 13時30分

講師 水野達朗

家庭教育の定義

父母その他の保護者が子どもの対して行う教育のこと。
基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断等の基本的倫理観、自立心や自制心、社会的マナーなどを身に着ける上で重要な役割を担っている。
さらに、人生を自ら切り拓いていくうえで欠く事のできない職業観、人生観、創造力、企画力といったものも家庭教育の基礎の上に培われているものである。
家庭教育は子どもが社会に適応し、活躍するために必要な基本的な力を家庭で育む教育の事である。

未然予防のための家庭教育

家庭教育支援を充実させることでの三つの効果

- 1 危険な状況にある保護者の発見
- 2 保護者が抱える課題が深刻化するのを予防
- 3 子どもに課題が現れるのを予防

子どもと親双方が抱える問題の悪化を防止し、危険状況に陥るのを未然予防することができる。

議員として問題意識

家庭教育支援を行う際、個人情報等の取り扱いに関しては自治体の条例等の規定に留意し、特例措置等を定めることが望ましい。

現状の家庭教育の支援の課題と改善策

考慮する必要がある問題点を整理し、経費計画書や導入プロセス、運営体制など、ポイントを把握し、狼狽な相談窓口を一つにまとめワンストップサービスをめざし、セミナーやサロンタイプに固執するのではなく、支援の形を検討する必要がある。

まとめ

教育支援の充実は、子育て世帯の流失を食い止め、新たな市民流入を促すことになる。
教育の原点は家庭にあり、家庭教育支援から教育改革に切り込むことは論理的である。

2 日目

家庭教育支援チームの必要性

支援が届きにくい家庭に対して、地域人材を中心にきめ細やかな活動を組織的に行う仕組みを一層進めていくことが重要であり、家庭教育チームの体制を作ることで、地域課題に応じて柔軟な取り組みができる。

中間支援の重要性

核家族化が進み、地域との関係が希薄化する中で、中間支援が家庭、学校、地域の環境の隙間を埋める役割を担っていくことに期待がもたれている。

中間支援は、家庭の自立を目標とし、支援が離れた後も家庭が積極的に地域や学校にコミットしていけるような関係づくりを目指す。

家庭と地域や学校の橋渡しとして「家庭支援チーム」に期待が寄せられている。

訪問型家庭支援

特徴

- 1 忙しい保護者にとって時間や場所などの都合がよい。
- 2 保護者の悩みや相談に直接耳を傾ける事が出来る。
- 3 保護者が話しやすい環境になる。
- 4 支援者と保護者が信頼関係を築きやすい。
- 5 支援者が家庭の状況や課題を把握することができる。
- 6 保護者のニーズに合わせたイベントや学習機会等の情報提供が行いやすい。
- 7 保護者のニーズに合わせて専門機関へ橋渡しすることができる。

メリット

- 1 家庭教育支援の入り口を広げる事が出来る。
- 2 問題を抱えている家庭への早期対応や問題の未然防止につながる。

家庭教育支援チームの組織化マニュアル

- 1 基本的な組織体制の構築
- 2 相談業務や訪問型支援を行う場合のルール作り
- 3 包括的なネットワークの構築

このような過程に伴って、ルール作りや連携体制の構築、人材育成や研修制度、関連機関とのネットワーク作り等を進めていく。

まとめ

時代が変わり家庭教育を取り巻く環境は、大きく変わり「子育て」が「孤育て」と言われている。

地域資源を生かしながら家庭教育支援を充実できる家庭教育支援チームの存在は、市民が安心して

「子育て」ができる環境を後押し出来る事が安心して「子育て」ができる市では、子育て世代の流出は少なく、新しい市民の流入が期待される。地域資源を生かした新しい家庭教育支援の形として家庭教育支援チームの在り方大切である。

所感

不登校や学級崩壊、小1プロブレム、中1ギャップ等の問題の原因の一つである家庭のしつけや、自分をコントロールする力が身につけていないことなどが指摘されている。そのために家庭教育支援が必要であり、市としても解決することが急務である。

教育、福祉との連携を密に取ることが必要で、その予算の大半は人件費であり、相当数の人員を確保しなければならない。また、個人情報についても十分な配慮を必要とするため、新たな条例等も制定しなければならない。

教育、福祉の連携をするためには、連携チームを作りワンストップサービスを充実すべきと考える。不登校や学級崩壊は、発達障害など個のもつ問題とイコールでは無く、家庭教育や教師の質など様々な要因が考えられる。そのため「教育改革」の一つとして、家庭教育支援チームの創設が重要と考える。

子ども達は、未来の加古川市を支え、発展させていく大切な人材である。加古川市として大切に育て不登校等による、教育の機会を奪わない体制作りが必要である。そのためにも、小・中いずれかの期間の中で、家庭教育支援チームが家庭を訪問し、地域社会、学校、家庭でおこりうる様々な問題点を抽出し、解決していくことで、安心して教育が受けられ社会に送り出せる人材育成を目指したいと考える。

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			会 派 2
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	資 料 購 入 費	金 額	¥12,312-円
内 容	月刊「ガバナンス」年間購読料 H29年4月号～H30年3月号		
支 払 先	株式会社 きょうせい	支払年月日	平成29年 5月 8 日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証																	
加入者名	株式会社 きょうせい																		
金額	<table border="1"> <tr> <td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>万</td><td>千</td><td>百</td><td>十</td><td>円</td> </tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>1</td><td>2</td> </tr> </table>			千	百	十	万	千	百	十	円				1	2	3	1	2
千	百	十	万	千	百	十	円												
			1	2	3	1	2												
振込先	<table border="1"> <tr> <td>銀行</td><td>支店</td> </tr> <tr> <td></td><td></td> </tr> </table>			銀行	支店														
銀行	支店																		
☒ 依頼人住所氏名 切り取る必要はありません。	675-8501																		
	兵庫県 加古川市																		
	加古川町北在家2000																		
	加古川市議会																		
	創政会																		
料 金	<table border="1"> <tr> <td>円</td> <td>角</td> <td>分</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			円	角	分													
円	角	分																	
備 考	日 附 印 29-05-08 加古川 郵便局 (43016) N94360036																		

この受領証は、大切に保管してください

請 求 書

創政会

様 平成 29 年 4 月 3 日

東京都江東区新木場1丁目18番11号 (〒136-8575)

株式会社きょう

代表取締役 成 吉

金額には消費税及び地方消費税が含まれております。 下記のとおりで請求いたします。
(042800012684)

ご請求額
¥12,312.-

お得意様No
(請求No)
703533966

お支払は 平成 29 年 5 月 31 日までをお願いします。

品 名	追 録 号 数	数 量	単 価	金 額	備 考
月刊「ガバナンス」 29年 4月号～30年 3月号	購 読 料	1	12312	12312	

(振 込 先) 銀行 支店
(要打電項目) 703533966 カ)キョウセイ
カコカ ワシキ カイ ソウセイカイ

(1637)

E

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			会 派 3
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	資 料 購 入 費	金 額	¥23,760-円
内 容	日本教育新聞 年間購読料 H29年4月～H30年3月		
支 払 先	株式会社 日本教育新聞社	支払年月日	平成29年 5月 8 日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

振替払込請求書兼受領証（振込金（兼手数料）受領書）

この受領証は、大切に保管してください。	口座番号	[REDACTED]	
	加入者名	日本教育新聞社	
	金額	千 百 十 万 千 百 十 円	2 3 7 6 0
	振込先	銀行	支店
	おなまえ	[REDACTED]	
依頼人	加古川市議会 創政会		
料 金	(前金税込み)	0 円	
備 考			

(ゆうちょ銀行)

CVS収納用収入印紙貼付欄

(お客様控)

請 求 書

2017 年 4 月 5 日

加古川市議会 創政会

様

「日本教育新聞」をご購読賜りまして厚く御礼申し上げます。
下記の通りご請求申し上げます。
※お支払い方法についてはこの請求書の裏面をお読みください。



株式会社 日本教育新聞社

代表取締役社長 幹

東京都港区 1-8

電話 03 () 77

《お支払い先》

- ・振替払込
- ・銀行振込

銀行 支店

・口座名義 株式会社日本教育新聞社

合計請求額	23,760 円		読者コード		請求書番号	0003961095
(内税)			【お願い】 銀行からのご送金の際は、ご依頼人の前に上記の読者コードを入力してください。			
	品 名	部 数	期 間	金 額	備 考	
前回請求額				23,760 円	2016/04-2017/03	
今回入金額				23,760 円		
差引繰越額				円		
今回請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	23,760 円	2017/04-2018/03	
合計請求額	日本教育新聞	1部	12ヶ月分	23,760 円	2017/04-2018/03	

代 表 者	経理責任者
	

7
8

支 払 伝 票			経理番号
			中 村 山 本 4
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	調 査 研 究 費	金 額	¥ 3, 0 3 2 -円
内 容	行政視察 明石市 手土産代 「マナーアップエリア」について		
支 払 先	株式会社 春光堂	支払年月日	平成29年 4月27日
備 考			

領収書

領 収 証		№ 93931																
加古川市議会 創政会殿 <table border="1" style="margin: 0 auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">金</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 10%;">千</td> <td style="width: 10%;">百</td> <td style="width: 10%;">拾</td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </table>			金	百	拾	万	千	百	拾	円					3	0	3	2
金	百	拾	万	千	百	拾	円											
				3	0	3	2											
但 手付け 上記の通り正に領収致しました 平成 29年 4月 27日 加古川市加古川町寺家町11-2 株式会社 春 光 堂 電話 (079) 423-1123 番(代)																		
		収 入 印 紙 																

印 係

御請求書

675-0031

加古川市加古川町北在家2000

加古川市役所内

加古川市議会 創政会 様

STATIONERY&OA

フミア号

株式会社フジヤ號

代表取締役 山本 司

本社営業本部 〒675-0031 加古川市加古川町北在家2055番地
TEL079-424-2485 FAX079-421-5188
技術部 〒675-0031 加古川市加古川町北在家2055番地
TEL079-424-2484 FAX079-425-8234
ステファオレ 〒675-0031 加古川市加古川町北在家793-1
TEL079-451-1155 FAX079-451-1177
東京支店 〒111-0033 東京都台東区花川戸1-10-13元太ビルディング
TEL03-5246-6862 FAX03-3847-2258
通信事業部 〒675-0065 加古川市加古川町藤原町183-1
TEL079-458-2365 FAX079-458-2566

品別枚数	得意先コード	請求締切日	ページ
1		29. 4. 30	1

前月御請求	御入金	返品・その他	繰越	当月御買上	御請求額
28,232	10,778	0	17,454	4,093	21,547

日付	伝票日付	伝票番号	区分	品名	規格	数	前単位	単価	金額	伝票金額	摘要
290404	290404	000506	入金	※ 自動振替					***10,778	10,778	*
290420	290420	007899	売上	IR-ADV-C2020F	カラー モノクロ	80 580	枚 枚	22 350	1,760 2,030		
				消費税					303*	4,093	
				当月御買上 消費税					3,790 303		

31

35

係 印

本社営業本部 〒675-0031 加古川市加古川町北在家 2055番地
TEL079-424-2435 FAX079-421-5188
技 術 部 〒675-0031 加古川市加古川町北在家 2055番地
TEL079-424-2434 FAX079-425-8234
ス テ フ オ レ 〒675-0031 加古川市加古川町北在家 793-1
TEL079-451-1155 FAX079-451-1177
東 京 支 店 〒111-0033 東京都台東区花川戸1-10-13 大ビルディング
TEL03-5246-6862 FAX03-3847-2258
通 信 事 業 部 〒675-0035 加古川市加古川町森原 123-1
TEL079-435-2565 FAX079-436-2566

御請求書

675-0031

加古川市加古川町北在家 2000

加古川市役所内

加古川市議会 創政会 様
2*27

請求枚数	得意先コード	請求締切日	ページ
1		29. 3. 31	1

前月御請求	御入金	返品・その他	繰越	当月御買上	御請求額
35,851	13,181	0	22,670	5,562	28,232

日付	伝票日付	伝票番号	区分	品名	規格	格	数	単位	単価	金額	伝票金額	摘要
290307	290307	000417	入金	※ 自動振替						*****13,181	13,181	*
290321	290321	007626	売上	コピー料金	IR-ADV-C2020F	カラー	110	枚	22	2,420		
				"		モノクロ	780	枚	350	2,730		
				消費税						412*	5,562	
				当月御買上						5,150		
				消費税						412		

毎度、格別のお引立を預り厚くお礼申し上げます。
上記の通り御請求申し上げますので、ご照合下さいませようお願い致します。
尚、当月御買上欄の金額を、5月29日に、御指定の口座よりお振替えさせていただきますので、お願い申し上げます。

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			会 派 7
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	資 料 作 成 費	金 額	¥11,892-円
内 容	コピー代 (2月分)		
支 払 先	株式会社 フジヤ號	支払年月日	平成29年 5月 11日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

領 収 証

NO 124190

加古川市議会 創政会 様 29年 5月11日

領収金額	7	1	1	8	9	2
------	---	---	---	---	---	---

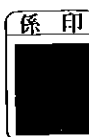
収 入
印 紙

上記の金額正に領収いたしました。
但し

STATIONERY & O
フジヤ
株式会社フジヤ號

内 訳			
現 金	○	振 込	
小切手		相 殺	
手 形		消費税	

代表取締役 山本 亜也 夫
☐ 営業本部 加古川市加古川町北在家 2055 番地
 ☎079-424-2485(代) FAX079-421-5188
☐ 技術部 加古川市加古川町北在家 2055 番地
 ☎079-424-2484(代) FAX079-425-8234
☐ ステフォレ 加古川市加古川町北在家 793-1
 ☎079-451-1155 FAX079-451-1177
☐ 東京支店 東京都台東区花川戸 1-10-13 元大ビルディング5階
 ☎03-5246-6862 FAX03-3847-2258
☐ auショップ 加古川市加古川町篠原町 183-1
 加古川駅西 ☎079-456-2565 FAX079-456-2566



御請求書



675-0031

加古川市加古川町北在家 2000

加古川市役所内

加古川市議会 創政会 様
2*27

株式会社フジヤ號

代表取締役 山本 田

本社営業本部 〒675-0031 加古川市加古川町北在家 2055 番地
TEL079-424-2435 FAX079-421-5183
政 務 部 〒675-0031 加古川市加古川町北在家 2055 番地
TEL079-424-2434 FAX079-425-8234
ス テ フ オ シ 〒675-0031 加古川市加古川町北在家 793-1
TEL079-451-1155 FAX079-451-1177
販 売 支 店 〒111-0033 東京都台東区花川戸 1-10-13 元大ビルディング
TEL03-5246-6362 FAX03-3947-2259
通 信 事 業 部 〒675-0035 加古川市加古川町萩原 133-1
TEL079-456-2565 FAX079-456-2566

記帳枚数	得意先コード	請求締切日	ページ
1		29. 2. 28	1

前月御請求	御 入 金	返品・その他	繰 越	当月御買上	御請求額
28,603	4,644	0	23,959	11,892	35,851

日付	伝票日付	伝票番号	区分	品 名	規 格	数	電 量 単 位	単 価	金 額	伝票金額	摘 要
290206	290206	000321	入金	※ 自御振替					*****4,644	4,644 *	
290220	290220	007368	売上	コピー料金 I R - A D V - C 2 0 2 0 F	カラー モノクロ	386 720 枚	枚	22 350	8,492 2,520		
				消費税					880*	11,892	
				当月御買上 消費税					11,012 880		

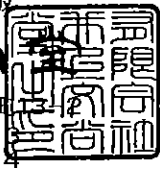
毎度、格別のお引立を預り厚くお礼申し上げます。
上記の通り御請求申し上げますので、ご照合下さいませようお願
致します。但、当月御買上額の金額を、4月27日に、御指定の
口座よりお振替えさせていただきますので、お願い申し上げます。

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			会 派 8
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	広 報 費	金 額	¥668,044-円
内 容	会派市政報告印刷 89,000部 版下データ製作費 一式 市内全戸配布折込費 89,000部 (新聞折込)		
支 払 先	有限会社 井上文尚堂	支払年月日	平成29年 5月 16日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

領 収 証		No. _____
創 政 会 様		平成 29 年 5 月 16 日
金 額	〒 百 十 万 千 百 十 円 4 6 6 8 0 4 4	
但し 市政報告全取紙印刷及び折込費 上記の金額有難く領収いたしました		
現 金	☒	
小 切 手	☐	
約束手形	☐	
相 殺	☐	
印章・デザイン・印刷・看板 有限会社 井上文尚堂 〒675-0066 加古川市加古川町寺家町 TEL (079) 421-2604 FAX (079) 421-2604		取扱者印 

請 求 書

平成29年5月16日

創政会

有限会社井上文尚堂

加古川市加古川町寺家町13-2

TEL:079-421-2603

FAX:079-421-2604

支払条件: 貴会規定のとおり

No.	品名及び仕様	数量	単価	金 額
1	B4チラシ (Vol.0007)	89,000部	2.94	261,660
	4c/4c			
	コート73kg			
2	版下データ 製作費	1式		81,000
3	折込費	89,000部	3.10	275,900
	市内全戸配布(89,000部 ※H29年3月現在)			
	小 計			618,560
	消費税			49,484
	合 計			¥668,044



加古川市議会 創政会 市政報告

発行者
加古川市議会 創政会
加古川市加古川町北在2000番地
TEL: 079-424-9363
FAX: 079-424-9043
No.0007(18月発行)

平成29年度予算が成立

主な事業と予算

待機児童解消に向けた保育所整備	31億183万円
東加古川子育て世代包括支援センター開設	759万円
神吉中津線道路改良事業	9億5600万円
老朽ため池等整備事業	6700万円
投松ポンプ場更新工事事業	9億4600万円
スクールソーシャルワーカー活用事業	483万円
棋士のまちPR事業	873万円
市道稲屋2号線設計・測量委託料	690万円
子どもの貧困に関する実態調査委託料	150万円
ごみ減量化推進事業	5675万円
ICTを活用した安全・安心のまちづくり推進事業 (見守りカメラ等設置経費)	2億9000万円

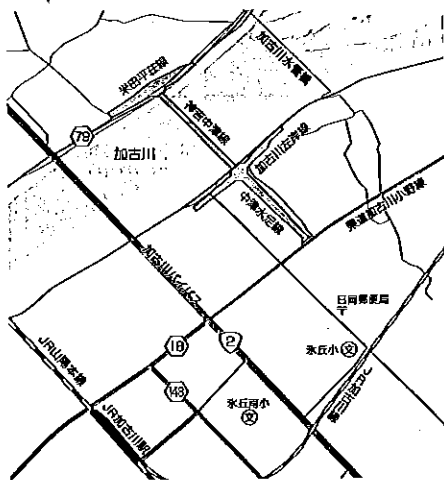
一般会計 841億7000万円
特別会計 582億4711万1千円
企業会計 226億9872万8千円
合計 1651億1583万9千円

●会計予算の種類
一 一般会計
市の業務を行うための予算
特別会計
国民健康保険や介護保険など、一般会計と切り離して管理する予算
企業会計
水道事業と下水道事業の2つを一般会計とは別に管理している予算

一般会計では過去最高額となる841億7000万円を計上しました。市民協働型積極予算と銘打たれ、市民協働子育て・安全安心を大きなテーマとして集中投資をしたものです。
子育ての分野では待機児童対策のための保育所整備や児童クラブの増設、市民協働ではボランティアポイント制度や協働のまちづくり推進事業補助金制度の創設、安全安心においては見守りカメラ、サイバーや犯罪被害者支援などが主なものです。課題点については指摘をさせていただきながらも、岡田市長の言われるオープンという方向性のなか、子育て世代に選ばれるまち、住み続けたいまち、全世代が生き生きと暮らせるまち加古川に、向かう予算と判断し、賛成いたしました。

一般会計予算は過去最高額

主な事業について



神吉中津線道路改良事業 拡充
神吉中津線の整備を推進します。事業用地の購入とともに、道路と新橋梁の詳細設計を行います。測量調査委託料1億4337万3000円、土地購入費5億7020万5000円、補償費2億4242万2000円となっています。新橋梁の完成は最速で平成36年度末です。

東加古川子育て世代包括支援センター開設 新規
東加古川サビスプラザ（イオン加古川店2階）に新たに子育て世代包括支援センターを開設します。
※子育て世代包括支援センターって何？
母子手帳の交付から妊娠・出産の相談や情報提供など、安心して育児ができるように、妊娠中から就学まで切れ目なく支援する総合窓口です。助産師や保健師が常駐しています。創政会の重役が「サビス」の一層であり、昨年に切れて本庁設置がなされ、今年度に加古川に増設されるものです。子育てに関する相談は何でも大丈夫ですから、ぜひご利用いただきたいと思えます。

待機児童解消に向けた保育所整備 拡充
新設15カ所、改修による増員8カ所、認可化1カ所により、合計で定員を約1000人増員し、待機児童の解消を図ります。
※待機児童の状況は？
昨年度は県下1位、明石市295人、三木市339人、2位、西宮市183人、三木市107人、3位、加古川市140人、三木市112人でした。本年度は県下2位、減少数は県下1位です。今年度は県下2位ですが、更に減少を目指します。

老朽ため池等整備事業 新規
志方地区の松の木谷池、西山新池、原田池、中の池、西山古池、カヤ池、神吉地区馬頭池を整備します。それぞれ漏水や構造物の崩壊につながる恐れのある危険な状態であり、早急に改修する必要があります。

老朽ため池等整備事業 新規

投松ポンプ場更新工事事業 新規
老朽化している投松ポンプ場の管理棟の建替え、ポンプ設備、電気設備の更新、自家発電機の設置を行います。あわせて、既存の排水池の外壁改修等も行います。実施期間は、平成29年8月～平成32年3月の予定です。

スクールソーシャルワーカー活用事業 新規
平成28年度に2名を配置したスクールソーシャルワーカーを、5中学校（加古川・平岡・浜の宮・神吉・平岡南）に配置する。なお、平成31年度に全ての中学校区に配置する予定です。
※スクールソーシャルワーカーって？
児童生徒が学校や日常生活で直面する諸問題は多岐にわたります。そのため、家族や友人、学校、地域、その他関係機関（児童相談所、福祉事務所、警察など）との連携強化のもと、福祉的なアプローチで解決を図る専門職がスクールソーシャルワーカーです。社会福祉士や精神保健福祉士になることがほとんどですが、経験や福祉の経験が役立つこともあります。

棋士のまちPR事業 拡充
「棋士のまち加古川」を更に積極的にPRします。また、駅前のヤマトヤシキ内に将棋ブラザを設置します。議会の事務事業評価において拡充と申し入れをしたものが取り入れられました。

市道稲屋2号線設計・測量委託料 新規
市道稲屋2号線の実現に向けた前段階として、設計と測量を行います。

市道稲屋2号線設計・測量委託料 新規
市道稲屋2号線の実現に向けた前段階として、設計と測量を行います。

市道稲屋2号線設計・測量委託料 新規
市道稲屋2号線の実現に向けた前段階として、設計と測量を行います。

市道稲屋2号線設計・測量委託料 新規
市道稲屋2号線の実現に向けた前段階として、設計と測量を行います。

市政報告会のお知らせ

市政報告会を開催いたします。皆さんと、加古川の未来について語り合えればと思っています。ご参加お待ちしております。

日時：5月21日(日) 10:00～11:30
場所：別府公民館 講義室 ※無料駐車場あり



主な事業について

子どもの貧困に関する実態調査委託料 新規
社会問題となっている子どもの貧困に関して今後の施策に活用するための実態調査を行います。小学校1年生と5年生、中学2年生を対象にアンケートを実施します。

ごみ減量化推進事業

ごみ量の20%削減という目標に向けて、更なる取組みを進めます。新たに生ごみ処理機などの購入費用の補助購入費の2分の1とし、上限を3万円とする。箸お椀などのリユース食器のレンタル費用助成購入費の4分の3、上限を1万円、町定枝電動粉砕機の無料貸し出し(4月24日から、最大レンタル5日間)なども行います。

※ごみ減量に向けて

○粗大ごみ戸別収集(38,222万円)

粗大ごみの有料戸別収集が10月から始まります。これにより2000トンの削減効果を見込んでいます。
○平成30年1月から、資源ごみである紙ごみの収集を月2回とします。

ICTを活用した安全・安心のまちづくり推進事業 (見守りカメラ等設置経費)

犯罪の未然防止や事件・事故の早期解決につなげるため、見守りカメラの設置や見守りサービスを導入し、安全で安心なまちづくりを推進します。

カメラは、平成29年度は900台程度を設置します。

平成29年第2回定例会

代表質問「子育てについて」

①子育て日本一について
②地域包括ケアシステム構築について

中村亮太



①子育て日本一について

加古川市は県下でも待機児童の多い地域となっています。平成30年4月時点での「待機児童ゼロ」という目標に向けた取り組みを質問しました。これまでの2年間で945人の保育所定員増を行ったものの、平成29年4月時点では解消に至らなかったため、今年度は1000人規模で定員増を行い、待機児童解消に向けた取組みを加速させたいとの答弁でした。なお平成29年4月時点では、西宮市や明石市で待機児童が増加する半面、加古川市は減少しており、取組みの効果がでてきているものと思います。

②地域包括ケアシステム構築について

地域包括ケアシステムの構築は、高齢化した日本社会において、医療費の問題やそれらを含めたQOL(人生の質)の観点から失敗のできない仕組みです。そのためには具体的な達成目標を持ち進めなければなりません。今後の取組みと目標を質問しました。市長からは、訪問診療医や訪問看護師、訪問介護員の充実など、在宅医療と介

護の連携を構築し、「生活の場での看取り率4割を大きな目標の一つとしていく」との答弁がありました。

少年自然の家・野外活動センターと青少年の社会教育について

原田幸廣



少年自然の家と野外活動センターは青少年育成や社会教育において重要な施設です。そのため、施設の利用状況と、市の社会教育の方向性、団体のかかわり方について質問しました。

平成29年2月までの利用状況は、少年自然の家が98団体延べ9476人、野外活動センターが80団体3028人で、市内中学校の自然学校の利用は、中学校2校・小学校4校・幼稚園6園・保育園6園です。市は青少年活動を行う団体へ補助金の交付や、事業の企画、運営への支援を行っており、今後も地域社会の中で子どもたちが心豊かに健やかに育まれる環境作りや社会全体のモラル向上を図るため、各団体の活動を支援し、地域総がかりの教育を推進していくとのことでした。社会教育の重要性と支援の必要性を訴え、また施設については閑散期の利用促進と周辺施

設との連携を意見として申し述べました。

税金の使われ方の見える化からわかる化へ

山本一郎



少子高齢化の中、過去最大の予算額、老朽化した公共施設など多くの課題を抱えた状況で、予算審議をする3月議会では、税金の使われ方の「わかる化」について質問しました。

市の発信する情報は、多岐にわたるので資料は多くなるが、正確に伝えるべき情報と市民の皆さんにとって、わかりやすくかみ砕いて発信する情報を区別しながら、共通理解が深まるよう、さらなる工夫を期待しております。

質問の主旨・重要性は伝わったのですが、わかりやすく表現する事は、正確性を下げる場合もありますが、時には大胆な発信の方法も、必要かと考えております。

また、市民の皆様には、広報がこがわ以外に、市のホームページなども積極的にご活用頂きますようお願い致します。

創政会

メンバー紹介

- 中村 亮太 (加古川町)
- 神吉 耕藏 (東神吉町)
- 佐藤 守 (加古川町)
- 森田 俊和 (平岡町)
- 原田 幸廣 (志方町)
- 吉野 晴雄 (別府町)
- 井上 隆司 (平岡町)
- 山本 一郎 (加古川町)

地域での課題など、ご意見いただくと幸いです。会派一同お待ちしております。



加古川市議会会議室

加古川市議会 創政会 TEL.079-427-9303 FAX.079-424-9043

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			会 派 9
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	資 料 購 入 費	金 額	¥ 55,404-円
内 容	BAN-BANネットワーク利用料 (3月・4月分) BAN-BANネットワークスーパー利用料 (年払い)		
支 払 先	BAN-BANネットワークス (株)	支払年月日	平成29年 6月 19日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

領 収 証

加古川市総会創政会 様 No. 005461

★ 755,404-

但TV年払(175.4~430.3) NET4月分

年 月 日 上記正に領収いたしました

17.6.19

加古川市加古川町栗津26番地02

BAN-BANネットワークス株式会社

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-08N

収入印紙 200円

振替ご案内

拝啓 平素は弊社サービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

右記の通りお引き落としさせていただきますので、よろしく
お願い申し上げます。
なお、次月のご請求金額に変更がない場合は、請求書の発行を控させていただきますのでご了承ください。

発行番号: 757443 発行日: 2017年05月11日

お客様コード

お引落日 2017年05月29日
ご請求金額 55,404

お引落とし元 但馬信用金庫平野支店
引落日が金融機関の休日の場合、翌営業日に引落しを行います。

本案内は 1通中 1通目です。

繰越金	内 訳	金 額(税込)	ご 利 用 期 間
✓ スーパー利用料1台 (年払)		4,536	2017/04/01~2018/03/31
ブロードバンドコース利用料		46,332	2017/04/01~2017/04/30
ダブル割引 (スーパー・n i f t y)		4,968	2017/04/01~2017/04/30
以下余白		-432	2017/04/01~2017/04/30

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			会派 90
会 派 名	創政会	年 度	平成 29 年度
項 目	広聴費	金 額	1,000 円
内 容	5月21日開催の会派報告会会場費		
支 払 先	別府公民館管理運営委員会	支払年月日	平成29年 4月 27日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

様式第2号(第7条関係)

加古川市立別府公民館使用許可書

加古川市議会
創政会

様

第 50 号
29 年 4 月 27 日

指定管理者

別府公民館管理運営委員会

委員長



申請のあった加古川市立別府公民館の使用については、次のとおり許可する。

使用目的		報告会				
No.	使用年月日	室名	使用時間	人数	冷暖房	※使用料
1	29年5月7日	議義室	9時00分～13時00分	40	要・不要	1000 円
2	年 月 日		時 分～時 分		要・不要	円
3	年 月 日		時 分～時 分		要・不要	円
4	年 月 日		時 分～時 分		要・不要	円
※使用料 合計		1000 円	減額免除	規則第8条第1項第 号該当		

許可条件

- ・ 使用後は清掃すること。
- ・ ゴミは持ち帰ること。

領 収 書

使用料として、上記記載の金額を領収しました。

29 年 4 月 27 日

加古川市収納事務受託者
別府公民館管理運営委員会
委員長

領収

29 年 4 月 27 日

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
中村	森田

支 払 伝 票			経理番号
			会派 11
会 派 名	創政会	年 度	平成 29 年度
項 目	会派費 広聴費	金 額	1,069 円
内 容	来場者用 本茶 1ケース (30缶)		
支 払 先	(株) 西海醤油	支払年月日	平成 29年 5 月 20 日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)			

2017年 5月20日(土)

領 収 証

創政会中村様

¥1,069-

第三に領収書 (消費税等
酒のにしょう (株) 西海醤油
加古川市加古川町本村294の4
TEL: 079-422-2639

¥79-を含みます)

現計

(消費税等

¥1,069-
¥79-を含みます)

保管上のお願
布等で保管 印刷面を内側に折って保管願います。

0001-6668-825

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			会 派 12
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	資 料 作 成 費	金 額	¥6,631-円
内 容	コピー代 (5月分)		
支 払 先	株式会社 フジヤ號	支払年月日	平成29年 6月16日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証

NO 124634

加古川市議会 創政会 様 29 年 6 月 16 日

領収金額

7 6 6 3 1

収 入
印 紙

上記の金額正に領収いたしました。
但し

STATIONERY & OFFICE



株式会社フジヤ號

代表取締役 山本 亜也夫

内 訳			
現 金	?	振 込	
小切手		相 殺	
手 形		消費税	

□営業本部 加古川市加古川町北在家2055番地
☎079-424-2485(代) FAX079-421-5188
□技術部 加古川市加古川町北在家2055番地
☎079-424-2484(代) FAX079-425-8234
□ステフォレ 加古川市加古川町北在家793-1
☎079-451-1155 FAX079-451-1177
□東京支店 東京都台東区花川戸1-10-13元大ビルディング5階
☎03-5246-6862 FAX03-3847-2258
□auショップ 加古川市加古川町篠原町183-1
加古川駅西 ☎079-456-2565 FAX079-456-2566

係 印



御請求書

675-0031

加古川市加古川町北在家2000

加古川市役所内

加古川市議会 創政会 様



フジヤ号

株式会社フジヤ号

代表取締役 山本 直

本社営業本部 〒675-0031 加古川市加古川町北在家2055番地
TEL079-424-2485 FAX079-421-5188
技 術 部 〒675-0031 加古川市加古川町北在家2055番地
TEL079-424-2484 FAX079-425-8234
ス テ フ オ レ 〒675-0031 加古川市加古川町北在家793-1
TEL079-451-1155 FAX079-451-1177
東 京 支 店 〒111-0033 東京都台東区花川戸1-10-13元太ビルディング
TEL03-5246-6882 FAX03-5247-2258
通 信 事 業 部 〒675-0035 加古川市加古川町篠原町133-1
TEL079-456-2565 FAX079-456-2566

伝票枚数	得意先コード	請求締切日	ページ
1		29. 5. 31	1

前月御請求	御 入 金	返品・その他	繰 越	当月御買上	御請求額
21,547	21,547	0	0	6,631	6,631

已付	伝票日付	伝票番号	区分	品 名	規 格	数 量	単 位	金 額	伝票金額	摘 要
290510	290510	124176	入金	※ 現金				*****4,093	4,093	*
290511	290511	124190	入金	※ 現金				*****11,892	11,892	*
290511	290511	124191	入金	※ 現金				*****5,562	5,562	*
290520	290519	035633	売上	IR-ADV-C2020F カラー モノクロ		260 120	枚 枚	5,720 420 491*	6,631	
				消費税						
				当月御買上				6,140		
				消費税				491		

経理要領 様式第1号

代 表 者	経理責任者
中村	森田

支 払 伝 票			経理番号
			会 派 13
会 派 名	創 政 会	年 度	平成 29 年度
項 目	資 料 購 入 費	金 額	¥4,536-円
内 容	BAN-BANネットワーク利用料 (5月分)		
支 払 先	BAN-BANネットワークス (株)	支払年月日	平成29年 6月 19日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること (書類が多い場合は裏面に続く)

領 収 証	加古川市議会 創政会	様 No. 005462
★	¥4,536-	
内 訳	世 NET 5月分	
現 金	1125年 6月 19日	上記正に領収いたしました
小切手	/	
手 形	/	
消費税額等 (%)		
コクヨ ユケ-98N	加古川市加古川町栗津26番地の2 BAN-BANネットワークス株式会社	領収印 7.6.19 BAN-BAN ネットワークス